

沖縄平和行進報告書

東北地方塩釜支部三陸分会 幹事 遠藤洸紀

5月17日から20日の4日間沖縄平和行進に参加しました。1日目は三単産結団式をしました。三単産結団式では全国から集まった参加者が沖縄平和行進への決意表明をしました。皆それぞれの気持ちを抱いて自分自身もこの活動に本気で取り組もうと思える場でした。

2日目は平和行進と現場視察を行いました。8時半から宜野湾市役所で出発式をして9時から約7.5キロの行進を行いました。皆でシュプレヒコールをあげ続け、沖縄の方の思いと共に行進しました。途中右翼の妨害もありましたが、市民の方の応援もありとても勇気をもらい目的地の宜野湾市立グラウンドに到着することができました。皆疲れながらもやり遂げた気持ちが出ていたと感じました。14時から現場視察に旧海軍豪に行きました。歴史の資料を見て貴重な体験になりました。自分はその中で生きていくのは耐えられないなと感じました。視察が終わり青年部のBBQをして、他の地方の方のお話も聞かせていただき勉強になりました。沖縄の方の受け入れありがとうございました。

3日目も現場視察を行いました。ひめゆり資料館では学生の苦労と必死に生きようとする思いを知ることができました。この事実は一生忘れられないと思った場所でした。次に平和祈念公園に向かい今ではとても綺麗な場所になっていましたが、昔は米軍の船がぎっしりと並んでいたと聞き、想像ができませんでした。嘉数高台公園では展望台が工事していたのではっきりとは見えなかったのですがオスプレイが止まっていました。嘉手納道の駅では嘉手納基地を見たのですが想像以上に広く大きくて驚きました。最後に辺野古基地建設現場に行きました。綺麗な海が埋め立てられるのは残念だし普天間基地よりも最新の性能を取り入れて広い飛行場ができるということで市民の方々の不安が増すのかと思うと、とても残念な気持ちになりました。

沖縄平和行進の活動が終わり、皆が団結してこの問題、状況を理解した上でこの活動が続けて行こうと思った4日間でした。初めての平和行進でしたが参加できて良かったです。また機会があれば全港湾の仲間と行進したいです。